



鹿骨中だより

江戸川区立鹿骨中学校

<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/shishibone-j/>

教育目標

- ・みずから学び、考えて行動する生徒
- ・思いやりのある豊かな心をもった生徒
- ・健康で明るく、勤労と責任を重んじる生徒

新しい年度のスタートを迎えて

校長 東原 貴行

春の暖かい日差しとともに、新学期が始まりました。桜の花が咲き誇り、新しい出会いと希望に満ち溢れるこの季節、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。今年度、校長になりました東原 貴行と申します。どうぞよろしく願いいたします。子どもたち一人ひとりの成長と笑顔を大切にしたい学校づくりに取り組んでまいります。

4月8日の入学式は130名の新入生が入学し、全校384名で昨年度より1クラス増でスタートしました。新しい年度を迎え、子どもたちの教育の場である学校をさらに良いものにするために、皆様と共に歩んでいけることを大変嬉しく感じています。

今年度も、子どもたち一人ひとりの可能性を広げるべく、学校全体で新たな挑戦と工夫を重ねてまいります。教育活動では基礎学力の充実を図るとともに、創造力やコミュニケーション能力を育む場を提供することを目指します。また、安全で安心できる環境の整備にも力を入れ、子どもたちが毎日元気に登校できるよう努めてまいります。皆様には、これまで以上に教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。家庭・地域・学校が連携し、子どもたちの成長を支えるコミュニティを築くことが大切であると考えております。

共に子どもたちの未来を作り上げていけることを心より楽しみにしております。

令和7年度学校経営方針より

<鹿骨中学校 教育目標>

- みずから学び、考えて 行動する生徒
- 思いやりのある豊かな心をもった生徒
- 健康で明るく、勤労と責任を重んじる生徒

<目指す教育>

「一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる」(中学校学習指導要領総則 前文より)

<目指す生徒像>

学び方を身に付けた生徒

(何をどのように学ぶかを決定することに積極的に関与し、高い学習意欲と学習の目標をもって生涯を通して使うことのできる「学び方」を身に付けた生徒)